

平成十九年三月二十七日受領  
答弁第一二四号

内閣衆質一六六第一二四号

平成十九年三月二十七日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 河野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出北方領土問題を巡る中間条約締結の可能性に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出北方領土問題を巡る中間条約締結の可能性に関する質問に対する答弁書

一及び二について

政府としては、我が国固有の領土である北方四島の帰属の問題を解決して、ロシア連邦との間で平和条約を締結する考えである。また、我が国とロシア連邦は、従来から、北方領土問題に関し、両国が共に受け入れられる解決策を見いだすための努力を行うことで一致している。北方領土問題については、我が国とロシア連邦との間で交渉を行っているところであり、北方四島の帰属の問題に関する具体的な解決策について政府としてお答えすることは差し控えたい。